



した。
「アヤちゃん」「アヤコ」。
声援に笑顔で応えながら、トークを交え、地元田川での初ライブを行いました。

歌好きな女の子

中ノ森さんは、昭和60年4月4日、田川市伊田町に生まれました。子どものころから歌が大好きで、多恵子さんが経営する飲食店のカラオケでよく歌っていたそうです。

そして、伊田小6年時に、「歌手になれないなら家出する」と言い出したため、多恵子さんは押し切られるように、伊達ミュージックスクール(伊達二郎代表)でレッスンを受けさせることにしました。こうして、中ノ森さんは歌手になるための一歩を踏み出しました。

伊達さんは、当時の中ノ森さんを「目がきらきらと輝いていたのが印象に残っています」と語っています。「はつきりとした目標を持っていて、ものすごく練習熱心な子だった。特プロコースに所属していました。毎日夜中の12時1時ごろまで練習をしていました。探求心も旺盛でいろいろなことにチャレンジする子でした」と振り返りました。

中ノ森BAND

熱心に練習を重ねた中ノ森さんは、伊田中2年時に「第2回スターライトオーディション2000」で、1万人の応募の中から見事グ

profile

なかのもりあやこ

中ノ森文子さん

1985年4月4日生まれ。伊田中学校出身。2000年、「第2回スターライトオーディション2000」でグランプリ受賞。元中ノ森BANDリーダー、女優。

ランプリを獲得しました。

そして、いよいよ夢をかなえるため東京。デビューに向けてポーカー、楽器、ダンスのレッスンに励む日々を送りました。

そして、ついに2004年5月、女性5人組の「中ノ森BAND」を結成し、ポーカーとギターを担当。2005年2月にファーストシングル「ラズベリーパイ」(テレビドラマ「みんな昔は子供だった」挿入歌)でデビューを果たしました。以後、「Whatever」、「Oh My Darlin'」(テレビドラマ「鬼嫁日記」主題歌)をリリースし、同年末には「第47回輝く!日本レコード大賞」新人賞受賞。2006年は、アルバム2枚とシングルを1枚発売、年末には「第48回輝く!日本レコード大賞」で金賞受賞。2007年は初の全国ツアーを開催するなど快進撃。シングル2枚をリリースし、秋の学園祭ツアーで各会場を沸かせました。



中ノ森バンドからソロ活動へ 中ノ森文子さん

AYAKO NAKANOMORI

歌手になる夢をかなえた歌の大好きな女の子。のどの手術、バンドの解散を乗り越えてソロ活動を開始し、再び輝きを放つ。田川市出身の歌手、中ノ森文子さんを紹介します。

ふるさとでの初ライブ

7月25日、「第14回アマチュア歌謡コンクール」が開催された田川文化センター。同コンクールでは、予選を通過した小学生から80歳までの約90人が、自慢のものを披露していました。

コンクール半ば、ひととき大きな歓声が沸き起こりました。スペシャルゲストの中ノ森文子さんが登場し、伊達ミュージックスクールの後輩や地元ファンが見守る中、ギターを演奏しながら「Oh My Darlin'」をエネルギッシュに、続けて、今度はしっかりと「風になりたい」を歌い上げま

そして2008年、映画「結婚しようよ」の劇中歌「風になりたい」をリリースし、メンバーが映画初出演を果たしました。

解散

こうして順調に進んでいた中ノ森バンドでの活動でしたが、中ノ森さんののどの手術のため2008年3月のライブを最後に活動休止。そして同年6月、各人の音楽性の違いから、それぞれが前向きに自分の道を行っていかうと解散を選択しました。

中ノ森さんは、「一番印象に残っているのはガールズバンドとして初めてサマソニックに出演したこと。すごく暑くて歌の途中で記憶がなくなった。また、レコード大賞新人賞、金賞もいただいたし、初ツアーでメンバーと19都市を回り、貴重な時間を過ごした」と振り返ります。

ソロ活動でさらなる飛躍を

のどの手術を無事終えた中ノ森さんでしたが、手術後1カ月半はまったく声を出せず、その後リハ



恩師伊達さんと「いい日旅立ち」をデュエット



中ノ森バンド(手前が中ノ森さん)アルバムCD「Oh My Darlin'」のジャケットより



オーディションでグランプリに輝き、レッスンに励む中ノ森さん(広報たがわ平成12年5月15日号より)